

## 必要書類一覧 兼 チェックシート (大学院生用)

所属(該当に✓)	専攻/コース	学籍番号	氏名
<input type="checkbox"/> 教育学研究科	専攻		
<input type="checkbox"/> 連合教職実践研究科	コース		

## 【配偶者がいる場合、その氏名】

配偶者氏名:

## 【入学時特別増額貸与奨学金申込について】

「案内」25ページ

入学時特別増額貸与奨学金は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込み、利用不可となった世帯の学生のみ貸与可能。  
入学時特別増額を希望する者は、後日、融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー等の提出が必要な場合がある。

Q1. 入学時特別増額を申請しますか。	<input type="checkbox"/> 申請しない(Q2・Q3は回答不要) <input type="checkbox"/> 申請する(Q2へ)
Q2. 入学時特別増額を申請する場合、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込みましたか。	<input type="checkbox"/> 申し込みしていない(→すぐに申込必要) <input type="checkbox"/> 申し込みした(→Q3へ)
Q3. 日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込結果について	<input type="checkbox"/> 結果待ち <input type="checkbox"/> 「国の教育ローン」利用不可→入学時特別増額利用可 <input type="checkbox"/> 「国の教育ローン」利用可→入学時特別増額利用不可

## 【注意事項】

- ・書類は黒ボールペンで記入し、消えるボールペンは使用しないこと。
- ・訂正する場合は修正液等を使わず、二重線を引き、訂正すること。
- ・本紙を添えて書類を番号順に並べ、ホチキス留めせずに提出すること。
- ・コピーする場合、A4用紙に白黒で、鮮明にまっすぐに端が欠けることがないように印刷すること。

➡ 次ページの提出書類を添付し、期日までに提出すること。

【提出書類】

収入に関する証明書は、「案内」26～28ページ

番号	提出書類	様式等の 発行元／掲載箇所	該当に○		
			本人	配偶者	
1	[貸与奨学金]確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書	案内冊子巻末 又は 大学ホームページ		/	
2	【用紙①】「スカラネット入力下書き用紙」のコピー	案内冊子内 又は 大学ホームページ		/	
3	成績証明書	M1 出身大学(学部時)	(出身大学)	/	
4		M2 大学院の成績証明書(厳封) 又は 修得単位通知書	(大学)	/	
5	住民票謄本	(市区町村)			
6	【用紙②】収入計算書	父母等からの給付額がある場合は、給付者本人の証明(署名)が必要	案内冊子内 又は 大学ホームページ	/	
7-1	○本人 定職収入／アルバイトに 関する証明書  ○配偶者がいる場合 配偶者の定職収入に関する証明書	収入がない場合	「就業状況証明書・申立書(申請者用)」(様式H) ※「収入の有無について」欄、 無に☑して提出	大学ホームページ	
7-2		アルバイト・給与所得者(会社員・公務員等)の場合	源泉徴収票(最新のもの)のコピー	(勤務先)	
7-3			「源泉徴収票」が発行されない場合は、「就業状況証明書・申立書(申請者用)」(様式H)に、給与明細書(写)等を添付又は、支払者が証明	大学ホームページ	
7-4		自営業、農業、外交員等、個人事業主の場合	確定申告書(最新のもの)のコピー ※税務署の受理印があるなど 受付済を確認できること	(税務署)	
7-5			市県民税申告書(控)のコピー	(市区町村)	
8-1	(申請者本人が外国籍の場合)  在留資格及び在留期間が明記されている証明書	申請可能な在留資格であることを示すために必要な書類 在留資格・在留期間(※)が明記されているもの ※「法定特別永住者」及び「永住者」の方については、在留期間が記載された書類の提出は必要無い。	在留カードのコピー	(入国管理局)	/
8-2		特別永住者証明書のコピー	(市区町村)	/	
8-3		住民票謄本	(市区町村)	/	